

平成 26 年度事業報告

公益社団法人ソーシャル・サイエンス・ラボ（以下SSLという）は、奈良の文化・歴史・地域産業等についての調査研究活動ならびに各種の文化教室・生涯学習講座及び健康福祉の施設運営について広く地域社会に公開するとともに、地域の文化事業を支援することにより地域活性化に貢献することを目的としています。平成 26 年度事業実績は以下の通りです。

(A) 総括

1. 「からだの健康づくり講座」及び「こころの健康づくり講座」等に関する企画運営事業 (公益目的事業 1)

<奈良ウェルネス倶楽部の運営>

○ 通常講座運営

(講座状況)

【前期：4月～9月】 ・講座数 286 講座 ・講師数 141 名 ・受講件数 3,110 件

【後期：10月～3月】 ・講座数 281 講座 ・講師数 139 名 ・受講件数 2,986 件

※受講件数は各期末時点

(平成 26 年度新設講座等:22 講座開講)

骨盤体操、タップダンス入門、フラダンス入門、新舞踊・お勤め帰りの英会話、お勤め帰りのフランス語、デジタルカメラ画像編集、楽しく学べるカメラと写真、親子で学ぶ和の作法、カルトナーージュ、写真のような似顔絵、季節の菓膳、DIYクラフト、おひるねアートなど

(受講生の募集活動)

【前期：4月～9月】

・春期新聞折込募集チラシ 3/3 166 千部配布（奈良市、生駒市、大和郡山市、木津川市）

・地域情報誌「奈良リビング北和版記事広告」 3/7・3/21 配布部数 182 千部

（奈良市、生駒市、天理市、大和郡山市、木津川市、相楽郡精華町）

・夏期新聞折込募集チラシ 6/5 136.6 千部配布（奈良市、生駒市、大和郡山市、木津川市）

【後期：10月～3月】

・秋期新聞折込募集チラシ 9/6 154 千部配布（奈良市、生駒市、大和郡山市、木津川市）

○ 第 7 回奈良ウェルネス倶楽部フェスティバルの開催(第 45 回奈良県芸術祭参加)

受講生による講座の相互交流の促進を目的に開催

・期間：10月31日（金）～11月2日（日） 3日間

・来館者数：1,100名

・実施内容：作品展示 41 講座、発表会 12 講座、体験会 14 講座

2. 地域社会に貢献するための経済・政治・文化ならびに諸制度に関する調査研究 (公益目的事業 2)

- 一町一村一まちづくり推進事業
(東吉野村) 奈良県公募「東吉野村 小川地区まちづくり構想策定事業」(平成 27 年 3 月 25 日
成果品を奈良県に納入)
(下市町) 奈良県公募「下市町 薬草とハーブのむらへいばらまちづくり構想実施計画策定事
業」(平成 27 年 3 月 25 日成果品を県に納入)
- 漢方&ハーブプロジェクトの研究
奈良県の漢方プロジェクトに賛同、SSL 独自に仮称「大和漢方研究機構」の設立等について
調査・研究。日本のみならず、アジアの知見に基づく植物等の総合的調査と代替医療における
エビデンス取得と新分野の開拓について研究。
- SSL 機関誌「然」刊行
第四号: 平成 26 年 5 月 20 日発行 特集「生涯、学ぶ」「再生可能エネルギーと未来」

3. 伝統的日本文化の行催事等慣習・風俗・歴史の研究・保存・伝承並びに地域の行催事支 援(公益目的事業 3)

- ・平成 26 年度については該当事例なし

4. 経営革新等支援機関にかかわる業務(公益目的事業 4)

平成 26 年度地域活力活用市場獲得等支援事業については、主力事業が東北地方の地域特産品を
関西市場に販売促進するための B-B となり、企業間取引についての経営指導が必要となる事から、
SSL が経営指導できる専門体制を整備する事となった。近畿経済産業局は、平成 26 年 7 月 22
日付をもって、SSL を「中小企業認定支援機関」に認定、奈良県庁は、平成 26 年 10 月 9 日に
SSL の公益目的事業として認定した。認定支援機関としての奈良県における中小企業指導につ
いては、奈良県市町村をはじめ、県内の関係機関・金融機関との連携体制を平成 27 年度以降に整
備する事になっている。

5. 施設管理運営でのテナント及び貸し会議室、 並びに中小企業の販売力強化支援事(収益事業 1)

- 26 年度地域力活用市場獲得等支援事業「営業支援拠点による販路開拓支援事業」
<事業概要>添付資料参照
事業名:「東北わくわくマルシェ 梅田」
日 時:平成 26 年 6 月 25 日~27 年 3 月 31 日
場 所:大阪市北区芝田 1 丁目 10-10 芝田グランドビル 1F6F

6. 寄付金、協賛金等

社団法人の事業運営については、奈良ウェルネス倶楽部の事業を厚生労働省所管の旧なら社会保険センターから継承した平成 19 年設立以来、継続して支援いただいている法人より、平成 26 年度は旧富本憲吉記念館施設取得のため 3 千百万円の寄付金を受領した。

(B) 会議等

平成 26 年度

- 5 月 8 日 講師運営委員会（第 1 回：講座新設と運営）
- 5 月 15 日 社員総会・理事会（平成 25 年度事業報告・決算報告/平成 26 年度事業計画・予算）
- 9 月 17 日 フェスティバル実行委員会（第 1 回：開催内容と運営日程等）
- 10 月 23 日 理事会（主たる事務所の変更・旅費規定 上半期事業報告等）
- 11 月 12 日 フェスティバル実行委員会（第 2 回：実施報告と次年度課題等）
- 11 月 20 日 講師運営委員会（第 2 回：上半期事業報告・フェスティバル報告等）
社員総会（平成 25 年度決算一部変更）
- 12 月 14 日 奈良ウェルネス倶楽部講師全体打合せ会（講師意見交流会等）
- 2 月 26 日 講師運営委員会（第 3 回：下半期事業報告・会員規約の一部改訂等）
- 3 月 19 日 理事会（平成 27 年度事業計画・収支予算承認 その他報告事項等）

(C) 会員数

平成 27 年 3 月 31 日現在

個人会員	22 名(24 口)
法人会員	3 名(9 口)
計	25 名(33 口)

平成26年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がありませんので附属明細書は作成していません。

以上